

鎌倉源氏山公園頼朝像の前に集まれ！

日 時:2024年11月9日(土) 天候:晴れのち曇り

主 旨:連れて行ってもらうから、自分でゴール迄のルートを考えることで、今後のコース作りのリーダーを育成する。

コース:計9コース(各コースの詳細は割愛します)

参加者:内海(L) サポート隊:鈴木宏 鹿島 畠 高橋吉

佐藤よ 吉越 平嶋 平石 高橋文 熊島 平野 山内 小島 市村 脇坂 吉岡 飯田 原田 入江 工藤 大光明

尾形 白田/一般:志田 参加者合計:25名

★朝方は晩秋らしい冷え込みだったが、青空が広がり絶好のウォーク日和となった恒例の集中ウォーク、今年は久しぶりの源氏山公園頼朝像前の集合となった。前回の鎌倉は2018年11月で参加者は34名だったが、今年は25名とやや寂しい結果となり、コースもベテラン会員のコースのみ、入会時期の浅い会員の積極的なコース作りが今後は望まれるところ。

集合時間の2時を過ぎてお開きの頃には陽も傾き気温が下がり、流石に観光客の姿もまばらになっていた。最後は頼朝公の前で集合写真を撮り解散となり、帰路はそれぞれのルートで鎌倉駅を目指した。

※ここからは平嶋さんコースに同行した際のレポートです。

<フォトレポート 小島>

「平嶋コース」:大船駅モノレール改札前10時30分集合→富士見町駅下車→台ぶどう公園→神明神社→

鎌倉女子学園グラウンド→こもれび広場→源氏山公園頼朝像前(ゴール) 歩数:7000歩 約4.5km

●同行者:佐藤 熊島 平野 山内 小島 市村 原田 志田(一般) 合計9名



湘南モノレール大船駅に集合。一般の志田さん参加で平均年齢が下がった！ これに乗るのは久しぶり。



あっという間の1駅、富士見町駅に到着。



何やら怪しげな金勘定？参加費の徴収です。



先ずは神明神社に立ち寄ってこの日の無事を祈願。



2人が代表して・・・リーダーは水分補給中！



確かこのコースは平坦と聞いていたが嫌な予感が・・・



的中！ここからは上り坂に・・・どうするリーダー？



明らかに山歩きの感あり。



あれ、リーダーは率先して休憩？



尾根道からの展望。あの山々は？



途中でトイレ休憩。日差しが暖かい。



山の上に広がる住宅街。この花の名は？



これは良く見るアサガオのようだが正式な名は不明。



山坂を越えて「こもれび広場」に到着！



ここで高橋文さんグループに遭遇！



ここでランチとなった。



お弁当は何処に入れたっけ？



高橋 G に表敬訪問の平嶋リーダー。



葛原岡神社。日野俊基を祀っている。



出発前に平嶋 G 全員集合。(あと一人はカメラマン)



源氏山公園頼朝公前に到着。全コース無事に集合。



内海リーダーの音頭で乾杯～でもビールは寒い！



「ブルーシート族」も「スタンディング族」も・・・



中にはかなりお疲れ気味の方も見受けられる。



単独コースも同行コースのリーダーも皆さん一日お疲れ様でした。



吉越会長は沖縄から帰ったばかり。



内海リーダーもお疲れ様でした。



すっかり曇ってしまったが帰り際頼朝公の前で平嶋グループの記念写真。内海リーダーにも入ってもらった。

<鎌倉幕府の成立>

『吾妻鏡』によれば、治承4年(1180年)12月12日に鎌倉の大倉郷に頼朝の邸となる大倉御所が置かれ、また幕府の統治機構の原型ともいべき侍所が設置されて武家政権の実態が形成された。朝廷は寿永二年十月宣旨(1183年)で頼朝に対し、東国における荘園・公領からの官物・年貢納入を保証させると同時に、頼朝による東国支配権を公認した。壇ノ浦の戦い(元暦2年/寿永4年(1185年))で平氏を滅ぼし、同年、文治の勅許(文治元年(1185年))では頼朝へ与えられた諸国への守護・地頭職の設置・任免を許可した。そして建久元年(1190年)頼朝が権大納言兼右近衛大将に任じられ、公卿に列し荘園領主の家政機関たる公文所(のちの政所)開設の権を得たことで、いわば統治機構としての合法性を帯びようになり、建久3年(1192年)には征夷大將軍の宣下がなされた。こうして、名実ともに武家政権として成立することとなった。守護の設置で幕府は諸国の治安維持を担当したものの、当初は特に西日本では朝廷およびその出先機関である国府との二重支配状態だったが、次第に範囲を拡大。承久の乱や元寇を経て、全国的な支配権を確立するに至った。



＜最後は参加者全員での集合写真。丁度雲間から陽が射したので皆さんの顔も明るく撮れた！＞

★頼朝公より一言：

『国内外とも揺れ動く情勢の中、諸物価高騰で生活に追われるにも拘わらず鎌倉に参集してくれ礼を申すぞ。確か前は34名が駆けつけてくれたと思うが、あれから6年経ち皆の者もさすがに歳を重ねたものよ。だがそこはわが相模の国随一の健康集団でもあるKWC、健脚と美貌には衰えはないようで祝着至極じゃ。拙者はご覧の通り一年365日ここに座っておるが、出来れば令和の世の鎌倉の街を見に出掛けたいものよ。

これから冬に向かい、暖房費等がまた値上がりすることと思うが、風雨雪に耐えておる拙者のことを思い浮かべて日々の暮らしを乗り切ってもらいたいものじゃ。次に会えるのは何時になるか分からぬが、変事の際には“いざ鎌倉”と駆けつけてくれれば嬉しいぞ。皆の者、今日は遠路はるばる大儀であった！』

との有難いお言葉を頂きました！！

END

